

ドライリンWシリーズに新交換機構が登場

モーション・プラスチック（※）カンパニーのイグス株式会社は、リニアガイドの静音かつ確実に無潤滑な摺動を確保するため、高性能ポリマー製スライド部を採用しています。過酷な環境下でもスライド部の交換を容易にするため、イグスは新しいハウジングベアリングを新たに開発しました。ベアリングのロックを解除し、スライド部を押し出して、新しい物と交換します。ドライリンWハウジングベアリングの原理はとてもシンプルで、キャリッジをレールから取り外すことなく付替えできます。これにより、保全担当者は時間とコストの削減ができます。

リニアガイドレールに装備された無潤滑樹脂製スライド部が交換する時期を迎えたら、これまではリニアキャリッジ全体をレールから取外して交換する必要がありました。歯付ベルト付きのアクチュエータや多軸リニアロボットでは大がかりな解体作業や機械休止につながります。そこでイグスは、ドライリンWリニアガイド用に高耐久の交換用ハウジングベアリングを開発することで、直接リニアレール上で交換作業ができるようにしました。F1レースのピットストップのように、非常にスピーディーかつ手軽に交換できるので、設備のダウンタイムを最小限に留めることができます。交換作業用治具も付属されています。

<交換の手順>

リニアキャリッジのサイドカバーは通常のドライバーで簡単に外すことができます。付属の治具を使ってスライド部をキャリッジから押し出し、その後、イグリデュール J200 製の新しいスライド部をレールにはめ込み、治具で元通りキャリッジ内にセットします。最後にサイドカバーを取り付ければ交換作業は完了です。レールを損傷することなく、直接装置上で交換できるのが基本的なメリットです。この新型ハウジングベアリングは、現時点で既存のドライリン W のリニアガイド、リニアアクチュエータ、リニアロボット等でサイズ 10 のものであれば、どれでも対応しています。その他のサイズは開発中です。



ニュースリリース

2018年10月15日

(※) モーション・プラスチック…機械可動部での使用に適したプラスチック製部品、の意

以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: helpdesk@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2057

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: charada@igus.co.jp

次の用語、"igus", "CFRIP", "chainflex", "conprotect", "CTD", "dryspin", "dry-tech", "easy chain", "e-chain", "e-chain system", "e-skin", "flizz", "ibow", "manus", "pikchain", "readychain", "readycable", "savfe", "speedigus", "triflex", "drylin", "iglidur", "igubal", "robolink", "xiros"は、igus® GmbH の登録商標でありドイツ連邦共和国とその他の国によって法的に保護されています。